

2液常温硬化形特殊エポキシ樹脂プライマー ユカトップ油面プライマーⅡ



ユカトップ油面プライマーⅡは油面への接着力を付与した低粘度、速乾性の2液常温硬化形特殊エポキシ樹脂プライマーです。油脂汚れ、油脂含浸下地に対して浸透性、相溶性、付着性に優れ、油面に対する上塗材のプライマーとして有効です。

特長

- 油汚れ面(鉱物油・植物油)コンクリートに適應できます。
- 低温時の硬化性に優れている上に、使用可能時間も長く使いやすくなっています。
- 無希釈でローラー塗りができ、作業性が良好です。

用途

- 工場床等の油脂汚れ、油脂含浸下地へのプライマーとして使用します。
- モルタル面、コンクリート面へのプライマーとして使用できます。

標準塗装仕様例

(旧塗膜がないコンクリート劣化下地の場合)

工程	塗料名	希釈率 (%)	使用量 (kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	表層清掃		油脂と土砂が混合した表層の汚物を平スコップ等で除去、油汚れのひどい場合は、ウエス等で十分拭き取る。			
	下地強度確認		下地の劣化状況を確認し、脆弱部はサンダー等で除去する。			
	洗浄剤の散布		洗浄剤「ユカトップ油面クリーナー」を原液のままジョーロ等で、0.20~0.30kg/m ² の量を均一に散布する。			
	ブラッシング		散布後5分程してデッキブラシ等で充分擦る。			
	水洗		適量の水で洗い流し、ウエス拭きした後、1時間以上乾燥させる。 (乾燥確認: デジタル水分計5%以下、アナログ水分計10%以下)			
下塗	ユカトップ油面プライマーⅡ	無希釈	0.15 ~0.25	1	3時間~ 7日以内	ローラー はけ
中塗	適用塗料「ユカトップE#400」「ユカトップエポハード」「ユカトップローラーエポ」「SPレジモル#100」「ユカトップAU#600」他					
上塗						

施工上の注意点

- (1) 「ユカトップ油面クリーナー」と必ず併用してご使用ください。
- (2) A剤:B剤の混合比は4:1です。正確に計量し、よく混合攪拌してからご使用ください。使用可能時間: 12時間(20℃)
- (3) 有機溶剤を含有していますので塗装時の換気、火気厳禁を厳守してください。
- (4) 使用後は密封して冷暗所に保管してください。
- (5) 下地の状態により、クリーナー洗浄を2~3回繰り返してください。
プライマー塗付量は特に下地状態により増える場合があります。
- (6) 下地コンクリート・モルタルが劣化している場合はその部分を除去する必要があります。ハツリおよび修復方法については弊社担当者へご相談ください。カラクリート、フェロコン、強化コンクリート等の下地については、ライナックス等による下地処理が必要です。
- (7) 10℃以下でプライマーを塗装した場合、プライマーが十分乾燥していることを確認してから、上塗り塗装してください(10℃以下の上塗可能時間は16時間以上を目安にしてください)。
上塗可能時間: 6~24時間(10℃)、3~24時間(20℃)、2~24時間(30℃)
- (8) 旧塗膜の状態により適用できない場合があるため、弊社担当までご相談ください。

商品構成と塗装面積

商品名	荷姿容量	塗装面積	備考
ユカトップ 油面プライマーⅡ	A剤 12kg	0.15kg/m ² で100m ² /セット	混合比A/B=4/1 石油缶
	B剤 3kg		
ユカトップ油面クリーナー	10kg	0.20kg/m ² で50m ² /缶	18Lアトロン缶

ユカトップ油面クリーナー

(特長)

1. コンクリート、モルタル表層の1~2mm程度まで含浸した油脂を抽出、分解します。
2. 水溶性ですので、汚れた器具類は簡単に水で洗えます。
3. 不燃性ですので火災の心配はありません。

(使用上の注意事項)

1. 目、口に入ったり皮膚に付着した場合は速やかに水洗してください。
2. ユカトップ油面クリーナーの取り扱い作業時にはゴム手袋を使用してください。
3. ユカトップ油面クリーナーで洗浄・乾燥後は、ただちにユカトップ油面プライマーⅡを塗付してください。
放置し過ぎると油が表面に移行して、付着不良の原因となる場合があります。
その場合にはライナックス製の研削機により油の染み出てこない深さまで下地を除去してください。
4. 使用後は密閉して冷暗所に保管してください。

取扱いに関する一般的注意事項

■調合

1. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心がけてください。
2. 使用前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
3. 混合する場合は、必ずA剤・B剤の比率を守り計量混合してください。また、混合後は直ちに塗装してください。
4. 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
5. 希釈剤は弊社指定の希釈剤を使用し、希釈量は、規定量内でご使用ください。
6. さげ缶に小分けするときは、十分に攪拌したものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使ってください。
7. 夏場等の暑い時期に、缶が膨張することがあります。ウエス等でキャップを覆いながら、注意して開缶してください。

■塗装

1. 気温5℃以下、湿度85%以上のときは塗装禁止です。低温時には乾燥遅延となり高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
2. 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
3. 強風、砂ぼこりが多いときは塗装を避けてください。砂塵・海塩粒子などが塗装中、乾燥後に付着すると塗膜性能低下、仕上がりが不良となります。
4. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
5. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
6. 塗装時および塗料取り扱い時は火気厳禁としてください。
7. コンクリート、モルタル面への塗装で含水率10%以上、(デジタル式水分計の場合は5%以上)、pH10以上の場合は、塗装を避けてください。
8. 使用した塗装器具類は直ちに洗浄してください。
9. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。

10. 屋内で吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
11. 塗装器具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。
12. 取り扱いは、手洗いおよびうがいを行ってください。
13. 本来の用途以外に使用しないでください。

■緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
6. 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

■廃棄

1. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
3. 塗料・希釈剤の保管は関連法規を遵守してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。

※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング



神東塗料

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)3522-1678
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091

北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821

四国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108
九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。